

古河電気工業株式会社

Ver1.1

無線 LAN 中継器
FITELwave AG-RP01
取扱説明書

目次

はじめに	4
無線 LAN 製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意	5
本装置を安全にお使いいただくために	6
使用上のご注意	8
製品利用イメージ	9
各部の名称	9
各部の機能	10
LED 表示とボタン	11
梱包品の確認	12
接続（WPS 接続）と設置	13
無線機器の追加について（WPS 接続）	14
無線機器の追加について（暗号化キー入力）	14
装置の通常運用状態について	15
有線でのネットワーク機器の接続について	15
本体での初期化の方法	15
装置の各種設定について	15
管理画面への接続方法	16
管理画面の構成について	16
簡単設定について	17
無線 LAN 設定について	17
無線 LAN 設定（アクセスポイント設定）	18
ネットワーク設定について	19
メンテナンスについて	20
メンテナンス（パスワード変更）	21
メンテナンス（ファームウェア更新）	22
メンテナンス（バックアップ）	23
メンテナンス（設定の復元）	23
メンテナンス（工場出荷状態への初期化）	23

拡張設定について	24
拡張設定（MAC アドレスフィルター）	25
ステータスについて	26
装置の仕様	27
よくあるご質問	29

はじめに

本取扱説明書は本装置の基本的な取り扱いについて説明しています。
本装置を使用される際には、本書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いください。
また、本書は本装置の使用時、いつでも参照できるように大切に保管してください。

- 本取扱説明書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。
- 本装置の運用結果に関しましては責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本書の一部、または全部を当社に無断でコピーまたは転記しないでください。

本装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB（光終端装置）情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としておりますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近傍して使用されると、受信障害を起すことがあります。
本取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置及び本取扱説明書には、「外国為替及び外国貿易管理法」に定める戦略物資関連技術が含まれています。従って本装置及び本取扱説明書を輸出する場合には、同法に基づく許可が必要とされます。

なお、本取扱説明書を破棄する場合には、完全に粉砕してください。

無線LAN製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容の盗み見について

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正侵入について

- 悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし個人情報や機密情報を取り出せる可能性があります（情報漏洩）。
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報が流される可能性があります（なりすまし）。
- 傍受した通信内容を書き換えて発信される可能性があります（改ざん）。
- コンピューターウィルス等を流しデータやシステムが破壊される可能性があります（破壊）。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定を行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用下さい。

セキュリティの設定等について、お客様ご自身で対処できない場合には、ご契約のサービス提供事業者までお問い合わせ下さい。

お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、本装置を使用することをお奨めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生した場合は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

本装置を安全にお使いいただくために

次に示します内容は、本装置を安全にお使いいただくための重要な内容を記載しております。本装置をご使用になる前に、よくお読みの上、正しくお使いください。



警告

この注意事項を守らないと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される

禁止

- 本装置を取扱説明書記載以外の方法・用途で使用しないでください。
また本装置の分解・改造・修理を行わないでください。故障、感電、火災の原因になります。
- 濡れた手で本装置に触れないで下さい。故障、感電の原因となります。

強制

- 外形変形、異臭、破損等本装置に異常が認められた場合は、直ちにコンセントから抜き、ご契約のサービス提供事業者までご連絡ください。
- 本装置は規定されている商用電源（AC100V）以外では、絶対に使用しないでください。
- 本装置の電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 本装置は湿気やホコリの多い場所に設置しないでください。
- 本装置は設置環境により本体や電源プラグ部にホコリが溜まる場合があります。ホコリが溜まると火災の原因となる場合がありますので定期的に清掃してください。
- 本装置の穴や隙間から物を差し込んだりしないでください。水等の液体が本装置に入った場合、直ちに本装置をコンセントから抜き、ご契約のサービス提供事業者までご連絡ください。
- 本装置に大きな衝撃や振動を与えないでください。大きな衝撃や振動を与えてしまった場合は、直ちに本装置をコンセントから抜き、ご契約のサービス提供事業者までご連絡ください。



注意

この注意事項を守らないと、人がけがをしたり、物的損害が発生したりすることが想定される内容を示しています。

禁止

- 次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、装置に悪影響を与えたりすることがあります。
 - 火気や発熱物の付近
 - 静電気の発生する場所
 - 振動の激しいところや傾いて不安定な場所
 - モータ等強い磁界の発生する場所
 - 落下や転倒の危険性がある物の付近
 - 直射日光が当たる場所
- 本装置のRJ-45モジュラジャックには規格に適合したモジュラプラグを接続してください。加工不良のプラグや規格以外のものを差し込むとモジュラジャックの破損や変形を引き起こす場合があります。
- 装置を清掃する場合は、ベンジンやシンナー等の有機溶剤を使用しないでください。

強制

- 本装置を設置するときは、本取扱説明書に従い正しい設置方法で設置してください。
- 各種配線や機器との結線は本取扱説明書に記載された方法・要領で行ってください。

使用上のご注意

本装置は以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
以下の近くでは使用しないでください。

- ペースメーカーや電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等の近く。
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）の近く。
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）の近く。

上記の近くで本装置を使用すると、電波の干渉が発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

2.4GHz帯のチャンネルを使用する場合、移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。

- 本装置を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

万一、本装置から移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局に対して電波干渉が発生した場合は、速やかに本装置の使用周波数を変更して電波干渉をしないようにするか使用を中止してください。

使用周波数	2.4GHz
変調方式	OFDM 方式および DS-SS 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全体域を使用し、かつ「機内無線局」、「特定小電力無線局」帯域を回避可能

- 本装置で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過でき通信可能ですが、鉄筋や金属およびコンクリート等は通過できず通信することはできません。
- 本装置は日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外では使用しないでください。

製品利用イメージ

利用シーン	環境図
無線LANリピーター	
無線LANブリッジ	

各部の名称



各部の機能

名称	説明
リセットボタン	<p>装置の初期化をおこなうためのボタンです。</p> <p>10 秒以上長くボタンを押すことで装置の初期化をおこないます。</p> <p>※注意：装置の初期化をおこなうと装置の設定内容が全て消去されます。</p> <p>初期化をおこなう前に必要な情報をメモ等に控えるか、設定データのバックアップを保存してください。</p>
WPS ボタン	<p>無線機器の接続をおこなうためのボタンです。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 8 秒以上長くボタンを押すことで無線 LAN 親機と WPS での接続を開始します。・ 3 秒未満ボタンを押すことで無線 LAN 子機と WPS での接続を開始します。 <p>※接続する無線機器が WPS 対応である必要があります。</p>
LAN ポート	<p>お客様の PC 等のネットワーク機器を接続するための LAN ポートです。</p>

LED表示とボタン

	名称	LED 表示	状態
LED	電源		緑点灯：電源オン 消灯：電源オフ
	親機信号品質 * 1		緑点灯：接続状態（良） 橙点灯：接続状態（普通） 赤点灯：接続状態（不良） 消灯：未接続
	子機信号品質 * 2		緑点灯：接続状態（良） 橙点灯：接続状態（普通） 赤点灯：接続状態（不良） 消灯：未接続
	無線/WPS		緑点灯：親機、子機と接続済み 緑点滅：データ送受信中 橙点灯：WPS 失敗（30 秒継続） 橙点滅：WPS 実行中（2 分未満継続） 消灯：親機、子機と未接続、WPS 成功、 または WPS 非動作
	イーサネット LED	—	緑点灯：リンクアップ時 緑点滅：データ送受信時 緑消灯：リンクダウン時
ボタン	WPS ボタン	—	3 秒未満押すことで子機とのペアリング開始 8 秒以上押すことで親機とのペアリング開始
	リセットボタン	—	10 秒間の長押しでシステム初期化開始 ※初期化開始時には無線/WPS の LED が橙点滅し ます。 ※注意：装置の初期化をおこなうと装置の設定内容が 全て消去されます。

* 1：無線 LAN 親機と本装置間の無線信号品質。

* 2：本装置と無線 LAN 子機間の無線信号品質。

梱包品の確認

本装置には次の梱包品が含まれています。お使いになる前に、すべてそろっているか確認してください。万一不備や不足しているもの等ありましたら、ご契約のサービス提供事業者までご連絡ください。

品名	数量
本体	1台
かんたん設定ガイド（簡易取説）	1部

各種初期設定

無線接続に必要なSSID、設定URL、ユーザー名とパスワード等の情報は装置本体のラベル上に記載しています。



接続（WPS接続）と設置

1. はじめに

本装置の設置とご利用の前に、現在お使いの無線 LAN 親機と無線 LAN 子機で無線接続によりインターネットへ接続できることを確認してください。

2. 本装置を無線 LAN 親機の近くのコセントに差し込んでください。

※電源の LED が緑色に点灯します。

3. 本装置の WPS ボタンをおよそ 10 秒間押し続け、ボタンを離してください。

※無線/WPS の LED が橙色に点滅します。

4. 無線 LAN 親機側の WPS ボタンを押してください。WPS 接続が開始されます。

※無線 LAN 親機側の WPS ボタンの操作はお使いの機種により異なります。詳しくは無線 LAN 親機の取扱説明書をご確認ください。

5. 本装置の親機信号品質の LED が緑色点灯に替わったら無線 LAN 親機との接続は完了です。

※無線/WPS の LED が橙色に点灯した場合、接続に失敗しています。本装置をできるだけ無線 LAN 親機に近いコンセントへ接続し、手順をやりなおしてください。

6. 本装置をコンセントから取り外してください。

7. 本装置を設置したい場所のコンセントへ差し込んでください。

※電源の LED が点灯することを確認してください。無線 LAN 親機と無線 LAN 子機の間地点に設置すると効果的です。

8. 本装置の近くで、無線 LAN 子機からインターネットにアクセスできることを確認してください。

※無線 LAN 子機が接続されると子機信号品質の LED が点灯します。

- ・事前に無線 LAN 親機と無線 LAN 子機で無線接続によりインターネットへ接続できている場合は、無線 LAN 子機の設定変更は不要です。
- ・無線 LAN 親機に WPS 機能が無い場合は本取扱説明書の「簡単設定について」を参照し、無線 LAN 親機との接続をおこなってください。

WPS 接続とは

- ・WPS 接続とは、無線機器同士の接続設定を押しボタン方式で簡単におこなうためのものです。
- ・WPS 接続する場合は、接続する無線機器が WPS 機能に対応している必要があります。

無線機器の追加について（WPS接続）

1. 本装置（または無線LAN親機）と接続する無線機器を近づけた状態にしてください。
2. 本装置の WPS ボタンをおよそ 3 秒間押し続け、ボタンを離してください。
※無線/WPS の LED が橙色に点滅します。
※ボタンを離して 2 分以内に接続する無線機器の WPS 機能を動作させてください。
3. 接続する無線機器の WPS ボタンを押してください。WPS 接続が開始されます。
※無線機器の WPS ボタンの操作はお使いの機種により異なります。詳しくは無線 LAN 親機の取扱説明書をご確認ください。
4. 無線/WPS の LED が橙点滅状態から緑点灯に切り替わったら無線機器との接続は完了です。
※無線/WPS の LED が橙色に点灯した場合、接続に失敗しています。再度、操作をやり直してください。
※WPS 失敗時には所定の時間後に WPS 実施前の状態へもどります。

無線機器の追加について（暗号化キー入力）

1. 本装置と接続する無線機器を近づけた状態にしてください。
2. 接続する無線機器の無線接続設定画面の準備をしてください。
※無線機器によって、無線接続設定方法は異なります。各機器の取扱説明書を確認してください。
3. 無線接続設定画面にて無線LAN親機のSSIDを選択してください。
※本装置に無線LAN親機とは別のSSIDを設定している場合はそのSSIDを選択してください。
4. 暗号化キーを入力し、接続設定作業を進めてください。
※本装置に無線LAN親機とは別の暗号化キーを設定している場合はその暗号化キーを入力してください。
5. 接続設定画面にて接続が完了したことを確認してください。

装置の通常運用状態について

本装置を無線LAN親機、無線LAN子機と接続した通常運用状態でのLED表示は下記ようになります。

LED 名称	LED 表示状態
電源 LED	緑点灯
親機信号品質 LED	緑点灯
子機信号品質 LED	緑点灯
無線/WPS LED	緑点灯

有線でのネットワーク機器の接続について

1. 本装置のLANポートにパソコン等のネットワーク機器をLANケーブルで接続してください。
2. ネットワーク機器接続後、LANポートのLED表示が緑色に点灯していることをご確認ください。
※通信状態のLED表示は緑色の点滅となります。

本体での初期化の方法

本体側面にあるリセットボタンを 10 秒以上長押ししてください。

※初期化開始時には無線/WPS の LED が橙点滅します。

※初期化すると本装置の設定内容が全て消去されます。初期化する前に必要な情報をメモ等に控えるか、設定データのバックアップを保存してください。

装置の各種設定について

パソコンやネットワーク機器のウェブブラウザを用いて、本装置の管理画面より各種設定がおこなえます。

管理画面への接続にはURLの設定、ユーザー名、パスワードの入力が必要です。各種情報については装置本体のラベルを確認してください。

管理画面への接続方法

1. 本装置とウェブブラウザ機能を持った PC やネットワーク機器を無線または有線で接続してください。
ウェブブラウザのロケーションバーに本装置管理画面用のURLを入力してください。
※URLは装置本体のラベルで確認してください。
2. ユーザー名とパスワードを入力してください。
※ユーザー名とパスワードは装置本体のラベルで確認してください。



3. ユーザー名、パスワードを入力すると、管理画面に移動します。

管理画面の構成について

管理画面は「簡単設定」、「無線 LAN 設定」、「ネットワーク設定」、「メンテナンス」、「拡張設定」、「ステータス」で構成されています。

簡単設定について

本装置と無線 LAN 親機の設定をおこなうことができます。

管理画面立上げ後、本装置の検出可能範囲内にある無線 LAN 親機を検索します。

接続したい無線 LAN 親機を選択し、無線 LAN 親機側の暗号化キーを入力することで無線 LAN 親機との接続ができます。

また、WPS PIN 接続を選択した場合、表示された本装置の PIN 番号を無線 LAN 親機に登録することでも接続できます。

※すでに無線 LAN 親機と接続している場合には本画面での設定は不要なのでキャンセルボタンを押して、この設定画面を終了させてください。



無線LAN設定について

設定項目	説明
基本設定	基本的な無線 LAN の設定を行うことができます。
リピーター設定	本装置が持っている無線 LAN 親機側の情報（SSID やセキュリティ、暗号化情報）を変更することができます。 ※無線 LAN 親機を直接変更するものではありません。
アクセスポイント設定	本装置の SSID やセキュリティ、暗号化を設定することができます。

無線LAN設定（アクセスポイント設定）

※アクセスポイント設定とは無線 LAN 中継器と無線 LAN 子機を接続する際に使用する無線設定のことです。初期設定では無線 LAN 親機側の設定が反映されています。

1. 管理画面で「無線 LAN 設定」を選択してください。
2. 「無線 LAN 設定」をクリックすると無線 LAN 設定の画面に移動しますので、必要に応じてアクセスポイント設定にある項目を変更してください。
3. 設定が完了したら、画面最下部にある設定ボタンを押してください。しばらくすると設定が反映されます。

AG-RP01	無線LAN設定
簡単設定	基本設定
無線LAN設定	無線LANモード: B/G/N-Mixed ▼
ネットワーク設定	チャンネル: 01 ▼
メンテナンス	チャンネル幅: 20 MHz ▼
拡張設定	リピーター設定
ステータス	検索
	接続先アクセスポイント名 (SSID): AG20R-XXXXXX
	セキュリティ: WPA2-PSK ▼
	暗号化キー: XXXXXX
	暗号化方式: AES ▼
	アクセスポイント設定
	リピーター側アクセスポイント名 (SSID): AG20R-XXXXXX
	セキュリティ: WPA2-PSK ▼
	暗号化キー: XXXXXX
	暗号化方式: AES ▼
	設定

ネットワーク設定について

設定項目	内容
デバイス名	ステータスで表示される本装置の名称を設定することができます。
IP アドレス	IP アドレスを DHCP サーバーから取得するか、手動で設定することができます。
DNS サーバーアドレス	DNS サーバーアドレスを DHCP サーバーから取得するか、手動で設定することができます。

AG-RP01	ネットワーク設定
<p>簡単設定</p> <p>無線LAN設定</p> <p>ネットワーク設定</p> <p>メンテナンス</p> <p>拡張設定</p> <p>ステータス</p>	<p>デバイス名 名称: AG-RP01</p> <p>IPアドレス IPアドレス設定: DHCPサーバーから取得</p> <p>IPアドレス: 192 . 168 . 0 . 250</p> <p>サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0</p> <p>ゲートウェイアドレス: 192 . 168 . 0 . 250</p> <p>DNSサーバーアドレス DNSサーバー: DHCPサーバーから取得</p> <p>プライマリー: . . .</p> <p>セカンダリー: . . .</p> <p>設定</p>

メンテナンスについて

設定項目	内容
パスワード	パスワードを変更することができます。
ファームウェア	更新ファイルをアップロードしてファームウェアの更新ができます。
バックアップ	現在の設定情報をファイルとして保存することができます。また、保存した設定ファイルを用いて設定の復元をすることができます。 工場出荷状態への初期化がおこなえます。 ※注意：装置の初期化をおこなうと装置の設定内容が全て消去されます。 初期化をおこなう前に必要な情報をメモ等に控えるか、設定データのバックアップを保存してください。
再起動	装置を再起動することができます。

AG-RP01	管理パスワード設定
簡単設定	パスワード ファームウェア バックアップ 再起動
無線LAN設定	現在のパスワード: <input type="text"/>
ネットワーク設定	新しいパスワード: <input type="text"/>
メンテナンス	新しいパスワード (確認用): <input type="text"/>
拡張設定	設定
ステータス	

メンテナンス（パスワード変更）

1. 管理画面で「メンテナンス」を選択してください。
2. 「メンテナンス」をクリックすると管理パスワード設定の画面に移動します。
3. 現在のパスワード、新しく設定したいパスワードと確認用の新しいパスワードを入力し、設定ボタンを押してください。しばらくすると設定が反映されます。

※パスワードが初期設定のままですと悪用される恐れがありますので、お客様にて変更されることを推奨します。

※変更したパスワードは、お客様ご自身で管理いただきますようお願いいたします。

※なお万が一パスワードをお忘れになると、本装置の初期化が必要となりますのでご注意ください。

AG-RP01	管理パスワード設定
簡単設定	パスワード ファームウェア バックアップ 再起動
無線LAN設定	現在のパスワード: <input type="password"/>
ネットワーク設定	新しいパスワード: <input type="password"/>
メンテナンス	新しいパスワード (確認用): <input type="password"/>
拡張設定	設定
ステータス	

メンテナンス（ファームウェア更新）

1. 管理画面で「メンテナンス」を選択してください。
 2. 「メンテナンス」をクリックするとパスワード変更の画面に移動しますので、画面上にある項目の中から「ファームウェア」を選択してください。
 3. ファームウェア更新の画面にて「ファイルを選択」ボタンを押し、PC 内部などに保存したファームウェアのファイルを選択してください。
 4. ファイルを選択後、「ファームウェアを更新」ボタンを押してください。その後、ファームウェア更新実行のコメントが表示されます。
 5. ファーム更新後、装置の再起動をおこないますのでお待ちください。
- ※ファームウェア更新時には全てのインターネット通信が止まりますのでご注意ください。

AG-RP01	ファームウェア更新
簡単設定	パスワード ファームウェア バックアップ 再起動
無線LAN設定	更新用ファームウェアを選択してください
ネットワーク設定	xxxxxxxxx.img ファイルを選択...
メンテナンス	ファームウェアを更新
拡張設定	
ステータス	

メンテナンス（バックアップ）

1. 管理画面で「メンテナンス」を選択してください。
2. 「メンテナンス」をクリックするとパスワード変更の画面に移動しますので、画面上にある項目の中から「バックアップ」を選択してください。
3. 設定の保存をおこなう場合は「ファイルに保存」ボタンを押してください。ファイルに保存ボタンを押すと、現在の設定状況が保存された設定ファイルが作成されます。

メンテナンス（設定の復元）

1. 管理画面で「メンテナンス」を選択してください。
2. 「メンテナンス」をクリックするとパスワード変更の画面に移動しますので、画面上にある項目の中から「バックアップ」を選択してください。
3. 保存した設定を復元の「ファイルを選択」ボタンを押し、保存しておいたファイルを選択してください。
4. ファイルを選択後、「設定を復元する」ボタンを押してください。しばらくすると設定内容が更新され、復元することができます。

メンテナンス（工場出荷状態への初期化）

1. 管理画面で「メンテナンス」を選択してください。
2. 「メンテナンス」をクリックするとパスワード変更の画面に移動しますので、画面上にある項目の中から「バックアップ」を選択してください。
3. 本装置の設定初期化にある「工場出荷状態へ初期化」ボタンを押してください。しばらくそのままお待ち頂くと工場出荷状態へ初期化されます。

※初期化すると本装置の設定内容が全て消去されます。初期化する前に必要な情報をメモ等に控えるか、設定データのバックアップを保存してください。

拡張設定について

WMM 対応や SSID のブロードキャスト設定、WPS PIN 番号の再生成、PIN 番号による WPS 接続をすることができます。また、MAC アドレスフィルターの設定をすることができます。

AG-RP01	拡張設定
簡単設定	<input checked="" type="checkbox"/> WMM対応
無線LAN設定	<input checked="" type="checkbox"/> SSIDのブロードキャストを有効にする
ネットワーク設定	本製品のWPS PIN番号 : <input type="text" value="94229882"/> 再生成
メンテナンス	PIN番号によるWPS接続 : <input type="text"/> WPS接続を開始する
拡張設定	MACアドレスフィルター
ステータス	<input checked="" type="radio"/> すべての無線LAN子機の接続を許可
	<input type="radio"/> 許可リストに登録された無線LAN子機のみ接続を許可 許可リストの編集
	設定

拡張設定（MACアドレスフィルター）

無線 LAN 子機の MAC アドレスを登録することにより、無線 LAN 中継器に登録した無線 LAN 子機しか接続できないように設定することができます。

1. 管理画面で「拡張設定」を選択してください。
2. 「拡張設定」をクリックすると拡張設定の画面に移動します。
3. MAC アドレスフィルターにある「許可リストの編集」ボタンを押してください。
4. 許可リストの編集ボタンを押すと信頼済み無線 LAN 子機の編集画面が開くので、名称と MAC アドレスを入力して追加ボタンを押してください。信頼済み無線 LAN 子機の窓に追加した内容が反映されているか確認してください。
※追加内容が正しくない場合は訂正する内容を選択し、編集ボタンで内容を編集し直すか、削除で内容を消し、新たに設定を追加してください。
5. 全ての追加が完了しましたら、画面最下部にある閉じるボタンを押してください。
6. 拡張設定の画面にて「許可リストに登録された無線 LAN 子機のみ接続を許可」を選択してください。
※MAC アドレスフィルターの設定を無効にしたい場合は「すべての無線 LAN 子機の接続を許可」を選択してください。
7. 設定ボタンを押してください。しばらくすると設定が反映されます。

※MAC アドレスフィルターは最大で 20 のエントリを追加することができます。

信頼済み無線LAN子機

信頼済み無線LAN子機

編集 削除

名称

アドレス (MACアドレス)

追加 クリアー

閉じる

ステータスについて

本装置のシステム情報、ネットワーク情報、無線 LAN 情報、リピーター情報を確認することができます。

AG-RP01	ステータス
簡単設定 無線LAN設定 ネットワーク設定 メンテナンス 拡張設定 ステータス	システム情報 ファームウェアバージョン : ハードウェアバージョン : AG-RP01
	ネットワーク情報 IPアドレス サブネットマスク : ゲートウェイアドレス DNSサーバー プライマリー : セカンダリー :
	無線LAN情報 チャンネル : 1 モード : B/G/N-Mixed MACアドレス : リピーター側アクセスポイント名 (SSID)
	リピーター情報 接続先アクセスポイント名 (SSID) : 接続先アクセスポイント MACアドレス : 接続状態 信号強度 接続時間
	更新

装置の仕様

有線部仕様

対応規格	IEEE802.3i (10BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX)
伝送速度	10/100Mbps (※LANポート)
インターフェース	RJ-45ポート×1
適用ケーブル	UTP (カテゴリ5以上)

無線部仕様

対応規格	IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b
周波数帯域	2.4GHz帯 (2400~2484MHz)
チャンネル	1~13ch
伝送速度	IEEE802.11n (2.4GHz) : 最大 270Mbps (自動フォールバック) ※理論値 IEEE802.11g : 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (自動フォールバック) IEEE802.11b : 11/5.5/2/1Mbps (自動フォールバック)
伝送方式	IEEE802.11n/g : 直交周波数分割多重変調 (OFDM方式) IEEE802.11b : スペクトラム直接拡散 (DS-SS方式)
アンテナ	送信 (TX) 2 × 受信 (RX) 2 ※内蔵アンテナ
自動無線設定機能	インフラストラクチャモード
セキュリティ	SSID、WEP (キー長 : 128bit) WPA-PSK (暗号化方式 : AES)、WPA2-PSK (暗号化方式 : AES) WPA/WPA2-PSK (暗号化方式 : TKIP)、WPA/WPA2-PSK (暗号化方式 : AES)

ハードウェア仕様

スイッチ・ボタン	WPS ボタン、リセットボタン
LED	電源、親機信号品質、子機信号品質、WPS/無線、イーサネット
電源	AC100V (50/60Hz)
消費電力	3W (最大)
外形寸法	92 (H) × 41 (D) × 57 (W) mm
質量	0.15 kg
設置場所	屋内専用
使用環境	温度 0~40℃ / 湿度 10~90% (結露なきこと)

よくあるご質問

よくあるご質問（トラブルシューティング）

Q	管理画面にアクセスする際のパスワードは変更できますか？
A	管理画面の「メンテナンス」を選択いただきますと、パスワードの変更画面が出てきますので、こちらで変更が可能です。
Q	ネットワーク名（SSID）はどこに記載されていますか？
A	装置出荷時のネットワーク名は本装置のラベルに記載されています。
Q	無線が繋がらないのですが。
A	暗号化キーが正しく入力されているか、再度ご確認ください。
	無線の電波が届く距離内に無線 LAN 親機や無線接続している端末を近づけるか、周囲に障害物がある場合は障害物を移動するなど、見通しを良くしてください。
	本装置以外の無線の設定が選択されていないか再度ご確認ください。
	本装置や無線 LAN 親機に MAC アドレスフィルターなどの制限の設定がされていないかご確認ください。
Q	無線での通信が遅いのですが。
A	電子レンジなど、本装置と同じ 2.4GHz 帯の電波を発する機器が本装置や無線 LAN 親機の周囲で動作している場合、それらの機器を本装置や親機から遠ざけるか、使用を一時中断してください。
	コードレス電話など本装置や無線 LAN 親機から遠ざけることができない場合、無線 LAN 親機の無線チャンネルを変更してください。
Q	管理画面にアクセスするユーザー名とパスワードを紛失してしまった場合、どうしたら良いですか？
A	お客様にて設定されたパスワードを忘れてしまった場合は、本装置を初期化しパスワードを再設定していただく必要があります。 装置の初期化については、装置側面のリセットスイッチを 10 秒以上長押ししてください。 本装置を初期化すると SSID などの全ての設定情報が初期設定に戻りますので、ご注意ください。

本取扱説明書に記載されていない事項について

接続する無線機器の設定等は、各機器の取扱説明書をご確認いただくか、ご契約のサービス提供事業者にご確認ください。